

## 平成27年度熊本電子ビジネス専門学校 学校関係者評価結果

## 1 学校の教育目標

本校の三綱領である「進取」「明朗」「誠実」を教育理念の根幹におき、理事長、校長を中心とした指導体制のもと、スローガンに、時代を生き抜く「高い専門性」と「豊かな人間力」の育成を掲げ、全教職員が一丸となって、日々の一つひとつの教育活動を着実に実践し、常に先を見通す論理性や人間の機微がわかる感性を養い、総合力に富む真の意味で社会に貢献できる人材を育成する。

## 2 学校関係者評価委員会

- (1) 開催日 平成28年8月19日(金)
- (2) 時間 午後1:30～午後3:00
- (3) 場所 熊本電子ビジネス専門学校 A303教室

## (1) 教育理念・目標

学校関係者意見等	○教育理念・目標・育成人材等の情報発信状況はどのようになっているか。
今後の改善等	○専門学校の社会的責任を果たす上でも、保護者のみならず、広く一般に本校の教育理念・育成人材像等を周知して行く必要があると考えている。現在、パンフレットやホームページ等で情報の発信を行っているが、今後とも引き続き色々な機会を捉えて情報の発信に取り組んでいきたい。

## (2) 学校運営

学校関係者意見等	○学校の運営方針等は教職員に周知徹底されているか。 ○教職員の研修はどのような内容で実施されているか。
今後の改善等	○年度末に開催する報告会において、当年度の反省を踏まえた分析・検証を行うとともに、次年度に向けた改善案等の方向を行っている。また、年度の経営方針等を記した資料を配布し職員への周知を図っている。今後は、より一層の学校評価と連動した運営改善に努めたい。 ○現在の研修内容は、専門技術の習得と学生の指導力向上に関する研修に力を入れている。また、高等学校の先生方を招いて講演会を開催し高等学校における指導内容や現状の理解に努めている。今後も教員の技術研修を含め、より一層教職員の資質向上に努めていきたい。

### (3) 教育活動

学校関係者意見等	<p>○授業に対する評価はどのように実施しているか。</p> <p>○専門性に偏り過ぎて、社会人としての基礎・基本が不足している場合はないか。就職に対して「プラスイメージ」を持つことは大切だが、もっと社会の厳しさや「マイナスイメージ」の部分も学生の時点で気づかせることも大切ではないか。また、そのようなことを先生方から伝えていただくことも大切だと考える。</p>
今後の改善等	<p>○学校満足度調査や授業評価を年2回、時期を定めて実施しているとともに学生自身の自己評価も併せて実施している。また、普段の授業内で色々な感想を書かせて、それに対するコメントを返している。</p> <p>○社会の厳しさを伝えるには言葉だけでは十分ではない、各種行事やインターンシップ等の社会と係わる活動を通して社会の厳しさを伝えていきたい。</p>

### (4) 学修成果

学校関係者意見等	<p>○退学の理由並びに防止のための対策はどのようにされているのか。</p> <p>○自分の好きな分野を勉強しているので、日々刺激があり多くの学びをしているようだ。年齢が違う学生や、ひとり暮らしの学生から刺激があるようで、時間管理や自分のことだけではなく周りのことを見るようになった。</p>
今後の改善等	<p>○退学の理由は、学科選択のミスマッチ、健康上の理由、経済的問題がほとんどである。特に早期退学者はミスマッチによるところが大きい。これについては、ガイダンスやオープンキャンパス等の広報活動においてしっかりとした学科説明を行い、ミスマッチを防ぐよう特に配慮している。また、入学時点から教職員や学生等の誰かとつながる機会を多く設けている。</p>

### (5) 学生支援

学校関係者意見等	<p>○経済的に厳しい学生への支援はどの様になっているのか。</p>
今後の改善等	<p>○各種奨学金の受給を希望する学生は年々高まっている。昨年度から既卒者を含めいくつかの支援制度を始めているところである。今後も社会の情勢に応じた本校独自の支援体制を構築したい。</p>

### (6) 教育環境

学校関係者意見等	<p>○今回の震災での教育活動や施設・設備への影響はどうだったか。</p> <p>○避難訓練の実施状況はどうか。</p>
----------	--

今後の改善等	<p>○今回の震災に限らず、教育活動を行う上では安全第一を最優先している。震災の影響で3週間ほど休講とした。校舎内の移動に一部影響が出ているが、授業には影響はでていない。ただ、建物等の施設は年々古くなっているため、今回の震災の影響を含めた対応が求められている。</p> <p>○避難訓練は毎年6月に実施している。本年度は、特に地震に対する訓練に注力して、5月の授業再開時に実施した。</p>
--------	---

### (7) 学生の受入れ募集

学校関係者意見等	○学校の認知度を向上するには、地方での情報発信を増やす必要がある。
今後の改善等	○本年度より校内での学校説明会だけでなく、県南地域での学校説明会等を行っている。今後はより開催地域を広め、積極的な情報発信を計画・実行して行き、学生確保に努めたい。

### (8) 財務

学校関係者意見等	○より強固な財政基盤を確保するため、学生数の確保には力を入れなければならない。
今後の改善等	○今後とも公共性の高い学校法人であることを認識し、意思決定の明確化、適正な予算執行等、社会に対する明確な説明責任が果たせるよう一層取り組みたい。

### (9) 法令等の遵守

学校関係者意見等	○個人情報等の機密情報の取り扱いについては十分注意しなければならない。
今後の改善等	○個人情報の流出については、社会問題にもなっている。その原因のほとんどが管理ミス、紛失等のヒューマンエラーである。そのことを踏まえ、教職員の意識効用を含め、組織全体で取り組むべき問題だと認識している。